

2007年11月2日

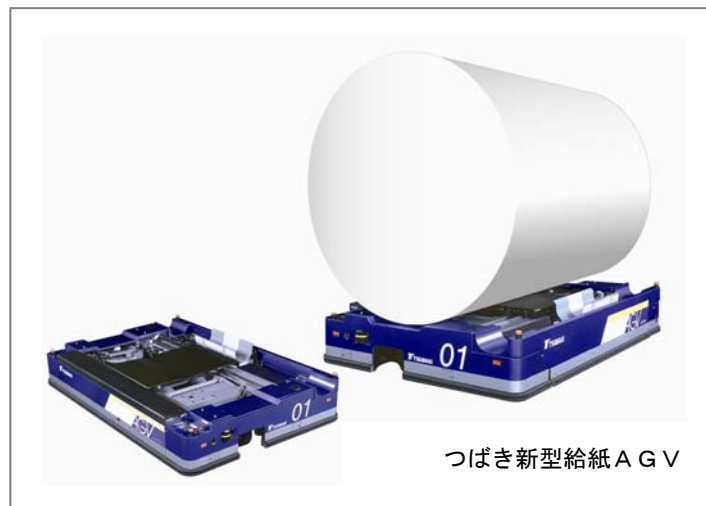
報道関係各位

株式会社 椿本チエイン

新聞巻取紙無人搬送システム「つばき新型給紙AGV」新発売 ——既設工場でも新工場並みの高機能自動給紙システム導入が可能に——

1. はじめに

椿本チエイン（本社：大阪市、社長：美本龍彦）は、新聞印刷工場向けの巻取紙無人搬送システム「つばき新型給紙AGV」を開発し、11月6日より発売開始いたします。



当社では、新聞印刷工場向けの巻取紙無人搬送システムとして、誘導線埋設方式による巻取紙の自動装脱着・残芯回収機能等を備えた、フル機能搭載の新設工場向けの「給紙AGV」、磁気テープ誘導方式による小型機種で既設工場の設備更新に適した「ADS（Auto Dolly Super）」をラインアップし、巻取紙搬送における自動化、省人化、作業環境の改善に寄与してまいりました。

今回開発した「新型給紙AGV」は、これまでの納入実績で培ったノウハウを活用して、これら2機種の機能を融合。軽量化、コンパクト化を図ると同時に、既設工場の更新の場合にも、フル機能搭載の搬送台車をご採用いただけるようになりました。

*本機は、11月6日から東京ビッグサイトで開催される「第19回新聞製作技術展 J A N P S 2 0 0 7」に出展いたします。（東京ビッグサイト東6ホール 当社ブースNo. 32）

2. 特 長

新設、既設設備更新にかかわらず、フル機能搭載の「新型給紙AGV」をご採用いただけるほか、現行モデルの「給紙AGV」「ADS」と比較して、以下の特長があります。

(1) 新設工場向け現行モデルの「給紙AGV」と比較して、

①軽量・コンパクト

搬送台車の軽量化・コンパクト化により、省エネルギー化と同時に、給紙フロアの省スペース化が図れます。

②据付工事や走行経路変更の簡便化

磁気テープ誘導方式の採用により、据付工事の簡便化が図れると同時に、走行経路の変更・増設等にもフレキシブルに対応できます。

(2) 既設工場の設備更新向け現行モデルのADSと比較して、

①巻取紙の自動装脱着・残芯回収機能など、フル機能を搭載

オートロールハンドリング機能により、トラバーサ（移載機）を介さずに、巻取紙、残芯の装脱着が可能になります。

②走行速度が大幅アップ

ADSに比べスピードは2倍。高速走行により、少ない台数で高い給紙能力を実現できます。

3. 基本仕様

①AGV本体 外形：1,850mm×1,250mm×300mm（全長×全幅×全高）

本体質量：950kg

②走行モード：前進・後進、横行、カーブ、斜行、スピターン

速度：前進・後進 最高 60m/分

横行 最高 18m/分

③その他仕様 メインリフト装備、残芯リフト装備、自動充電方式

4. 販売計画 2008年度 20億円

2009年度 30億円

以上

●本件についてのお問合せ先

株式会社 椿本チエイン




法務・総務部 広報・IR課 担当：和田・野口 E-mail：pr-sec@gr.tsubakimoto.co.jp

(TEL 06-6441-0054 FAX 06-6441-0203 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング)

TSUBAKIMOTO CHAIN CO.

【参考資料】

1. 新型と現行システムとの比較

	新型給紙AGV	現行機種	
		給紙AGV	ADS
外 観			
ボディ・外形寸法 (全長×全幅×全高)	1,850×1,250×300mm	2,000×1,650×500mm	1,000×886×253mm
本体質量	950 kg	1,300 kg	300 kg
走行方向	前進・後進、横行、カーブ、斜行、スピントーン	前進・後進、 カーブ、スピントーン	前進・後進、 カーブ、スピントーン
走行速度 前進・後進	最高 60m/分	最高 60m/分	最高 30m/分
横 行	最高 18m/分	最高 18m/分	———
誘導方式	磁気テープ誘導方式 (高精度仕様)	電磁誘導線埋設方式	磁気テープ誘導方式
巻取紙の自動装脱着・残芯回収	○	○	×
既設工場への納入	○ (休刊日更新が可能)	×	○ (休刊日更新が可能)

2. 新聞印刷工場での給紙AGV 使用例

